



特定非営利活動法人 半田市観光協会
令和3年度 事業計画書

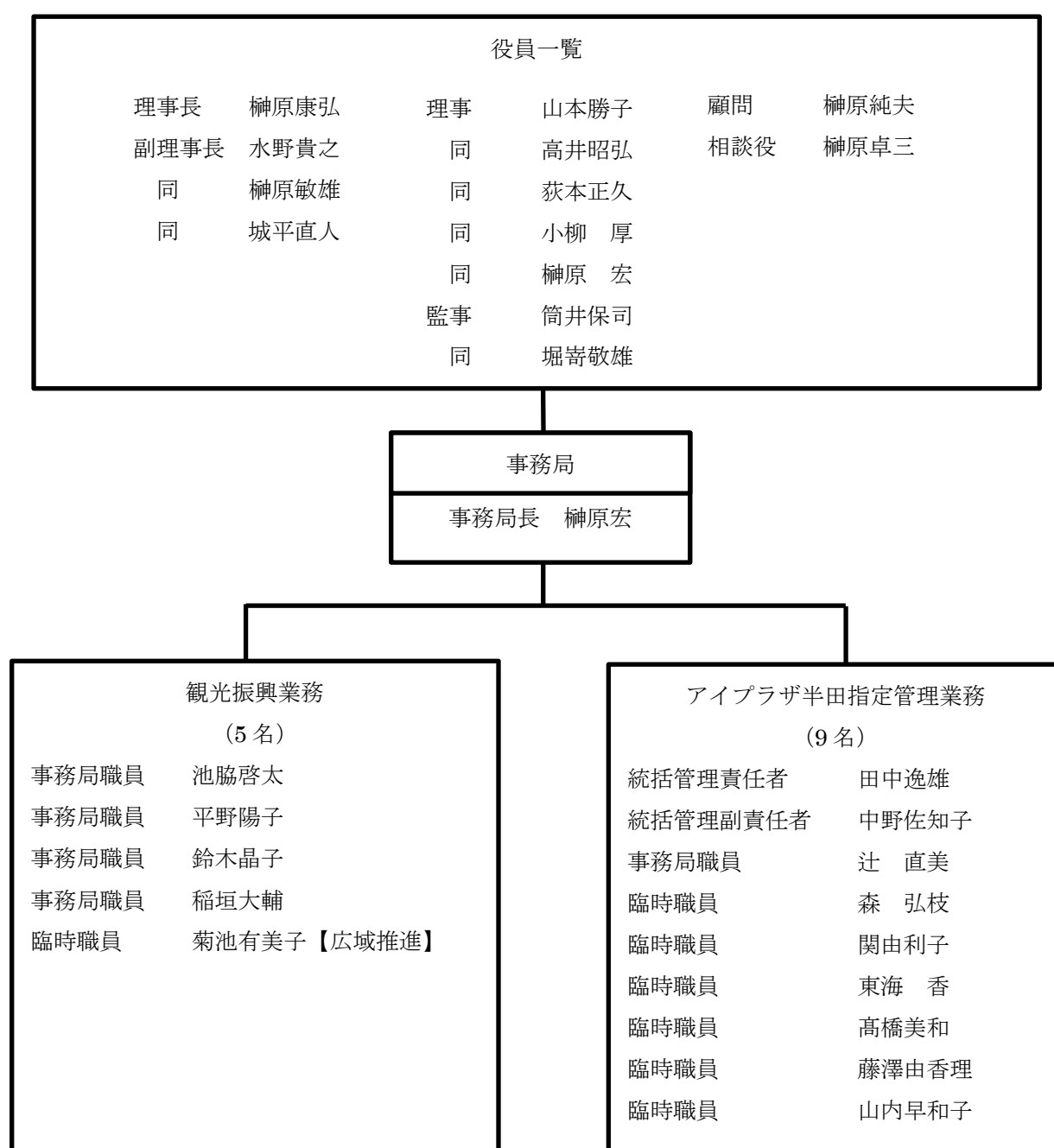
[令和3年4月1日～令和4年3月31日]

1. 活動方針

半田市が「第7次半田市総合計画」を発表しました。目指すべき将来の都市像では、この地域が培ってきた歴史や文化を活かしたまちづくりが核となっており、今後の観光振興は、交流人口の拡大や地域経済の活性化のみならず、都市の活力を生むまちづくりの分野においても活動が求められています。その中で今年度は以下の方針に沿って活動を進めてまいります。

1. この地域の歴史や文化に根ざした“観光資源”の保全・育成・創造に関わる活動
2. 地域経済活性化のための会員事業者との連携強化に関わる活動
3. 分野横断的な取り組みによるイノベーションを推進する活動

2. 運営組織図



3. 事業骨子

3-1 広報事業

メディア、WEB、印刷物、PR キャンペーンの他、オンライン技術をはじめとする多様化する広報手法の活用を推進する。

【主な事業内容】

- ・地域内観光ネットワークの構築
- ・観光協会ホームページ運営業務
- ・SNS を活用した情報発信業務
- ・観光情報発信拠点の整備業務（アイプラザ半田、半田赤レンガ建物、クラシティ、名鉄知多半田駅・住吉町駅、JR 半田駅、知多半島道路阿久比 PA・大府 PA）
- ・メディアを活用した広報業務
- ・観光総合パンフレット観光ガイドの作成業務（市委託事業）
- ・はんだ魅力発見ツアーの企画運営（市委託事業）

3-2 誘客事業

半田への誘客を促進する事業。

【主な事業内容】

- ・広域ネットワークを活用した広報業務と連携業務
知多半島観光圏協議会、竜の子街道広域観光推進協議会（西尾市・碧南市・常滑市）、新美南吉連携（安城市・愛知県図書館・愛知県書店商業組合）、愛知再発見山車を核とした観光ネットワーク（愛西市・犬山市・蟹江町・知立市・津島市）、
- ・名古屋鉄道とのタイアップPR キャンペーン
- ・広域連携を生かしたインバウンドのための連携強化
- ・旅行会社等への営業活動
- ・市外プロモーション（市委託事業）

3-3 交流人口拡大推進事業

【主な事業内容】

- ・半田運河活性化推進業務（市委託）
半田運河の鯉のぼり（4月～5月）、HOTORI brunch（4月・5月、9月・10月・11月、3月）、萬三の白モッコウバラ祭（4月～5月）、HOTORI SAKABA、Canal Night（8月）、どぶろくまつり（12月）
- ・新美南吉のふるさと関連業務（市委託）
南吉さんの蛍まつり（6月）、ごんの秋まつり（9月～10月）

3 - 4 観光消費額拡大推進事業

観光客と地域事業者の連携を推進し観光消費額を高める事業。

【主な事業内容】

- ・食の観光振興の推進（すし、知多牛、醸造、菓子等のPR）（市委託事業）
- ・回遊促進 半田めぐりんMAP（市委託事業）
- ・尾州早すしプロモーション
- ・宿泊に関わる観光振興事業
- ・その他会員企業の観光消費額向上に寄与する事業

3 - 5 観光拠点運営事業

- ・アイプラザ半田指定管理業務（市指定管理業務）令和3年4月1日～令和7年3月31日（3年間）

観光情報発信拠点としての確立のための事業を推進する

※知多半田駅前観光案内所は令和3年3月31日を持って一旦閉鎖

- ・知多半島観光圏協議会事業推進事務所事務運営サポート業務（観光圏委託事業）

3 - 6 サービス向上、商品販売推進事業

レンタサイクル、観光土産品の販売など、観光客のサービス向上に係る事業。

3 - 7 その他観光推進活動

- ・教育機関向けの視察対応・講座の実施
- ・その他研修会の実施
- ・各種視察受け入れ
- ・半田イベントコンベンション相談窓口の運営
- ・観光関連団体の運営サポート

活動予算

令和 3年度
 活 動 予 算 書

令和 3年 3月22日作成
 P- 1

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	(2,500,000)	(2,412,500)	(87,500)	
受取会費	4321 2,500,000	2,412,500	87,500	
受取助成金等	(12,000,000)	(12,000,000)	(0)	
半田市補助金	4331 10,000,000	10,000,000	0	
半田商工会議所助成金	4332 2,000,000	2,000,000	0	
事業収益計	97,054,967	76,360,000	20,694,967	
その他収益	(10,000)	(4,601,000)	(△4,591,000)	
受取利息	4371 0	1,000	△1,000	
雑収益	4379 10,000	4,600,000	△4,590,000	
経常収益計	111,564,967	95,373,500	16,191,467	
(2) 経常費用				
事業費計	99,058,346	82,578,000	16,480,346	
人件費	(6,200,000)	(6,200,000)	(0)	
給料手当	6212 6,200,000	6,200,000	0	
その他経費	(6,000,000)	(6,008,000)	(△8,000)	
業務委託費	6228 640,000	740,000	△100,000	
印刷製本費	6223 10,000	10,000	0	
会議費	6229 15,000	15,000	0	
旅費交通費	6224 300,000	280,000	20,000	
通信運搬費	6226 110,000	100,000	10,000	
消耗品費	6225 60,000	60,000	0	
事務用品費	6227 100,000	100,000	0	
地代家賃	6238 53,000	108,000	△55,000	
リース料	6232 312,000	212,000	100,000	
保険料	6233 190,000	190,000	0	
諸会費	6234 110,000	73,000	37,000	
租税公課	6235 3,900,000	4,000,000	△100,000	
支払手数料	6312 50,000	50,000	0	
接待交際費	6237 100,000	60,000	40,000	
雑費	6239 50,000	10,000	40,000	
管理費計	12,200,000	12,208,000	△8,000	
経常費用計	111,258,346	94,786,000	16,472,346	
当期経常増減額	306,621	587,500	△280,879	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期正味財産増減額	306,621	587,500	△280,879	
当期正味財産増減額	9111 306,621	587,500	△280,879	

△